

STAGE 10.“覚悟の境界線” 1

話者	台詞 / ト書き
	■渋谷 一街中ー
ミアラカ	ひー、重かったっ。 やっぱり私一人じゃ 持ちきれなかったなあ。
ミアラカ	先生、イオンさん、 お買い物付き合ってくれてどーもです。 とっっても助かりました！
イオン	いえ。 このぐらいの荷物、 ユーザーさんの筋力であれば余裕です。
コロソソ	URRRR……サンクス。 魔術道具、メッチャオモイ。
イオン	コロさんもお気になさらず。 人もACTも、助け合いです。
	//着信音
イオン	む？ ユーザーさん、 新規のご依頼が入ったようですね。
ミアラカ	お仕事ですかー？ ミア、買い物のお礼に お付き合いしますよ！
イオン	それは助かります。 ではさっそく、 依頼内容の確認を。
イオン	『ヒーロー系ACT使いが、 街中で乱暴なステージを行っている。 なんとかしてほしい』……？
ミアラカ	……ヒーロー系？ んじゃー、あの人の力が 必要そうですね、先生！
	■暗転
テルミ	……やっぱダメ。 キョータロー、連絡取れない。
ミアラカ	あれえ？ キョータローさんにうってつけの 案件だと思ったのにー。
イオン	SNSを通して、 返答がありませんね。
カツマ	まあまあ。 僕達も付き合うから、 たまには彼も休ませてあげなよ。
テルミ	うん。普段のあいつが 付き合いよすぎるんだよね。
イオン	それは確かです。 わたしやユーザーさんも つい頼ってしまいますし。

イオン	少々残念ですが、 今回はわたし達だけで 挑みましょう、ユーザーさん。
ミアラカ	えー。 キョータローさんいないと 盛り上がり欠けるなー。
テルミ	ぶーぶー言わない。 で？ 現場はこの辺でいいんでしょ？
イオン	はい。この辺りで、 ACT使いが暴れていたと、 SNSに書きこみが……。
イオン	……む！？ ユーザーさん、 ウィークAIの反応が大量に！
カツマ	ウィークAIだって？ 対戦相手もないのに？
テルミ	うわ、マジだね。 アリみたいに大量の反応。
ミアラカ	怪しいですね……！ まずは駆除しましょー、先生！

話者	台詞 / ト書き
	//ウイークAIとのバトル
	//バトル終了

話者	台詞 / ト書き
	<p>■渋谷 一街中ー</p>
イオン	<p>ふむ、一掃しましたね、 ユーザーさん。 さすがです。</p>
テルミ	<p>相手もハッキリしないのに、 こんな数のウィークAIが バラまかれるなんてフツーじゃないね。</p>
ミアラカ	<p>まさか、またあの ラザロって人とアナテマって ACTですかねえ？</p>
カツマ	<p>うーん……このタイミングで、 彼女達がこんな雑な演出するかなあ。</p>
イオン	<p>しかし、バグとも思えない配置でした。 誰かが意図的に 仕掛けてきたとしか……。</p>
キョータロー	<p>……………。</p>
イオン	<p>む？ キョータロー？</p>
ミアラカ	<p>ホントだ、キョータローさんだ。 なんでここに？</p>
キョータロー	<p>……………。</p>
テルミ	<p>ちょっと、なんか言いなよ。 無視されるのキライなんだけど。</p>
キョータロー	<p>……………。</p>
テルミ	<p>は？ なに連続で無視してんの？</p>
カツマ	<p>……………。 なんだか様子がおかしいね。</p>
カツマ	<p>キョータロー！ なにかあったのかい？</p>
キョータロー	<p>……………。</p>
キョータロー	<p>俺だって……。</p>
キョータロー	<p>俺だって、やりやあできるんだよ。</p>
テルミ	<p>は……？</p>
	<p>//キョータロー退場</p>

ミアラカ	キョータローさん！？
テルミ	こら、どこ行くのツ？ 無視すんなってば！

STAGE 10, "覚悟の境界線" 2

話者	台詞 / ト書き
	■渋谷 一駅周辺ー
キョータロー	よお、【ユーザー名】。 今日も調子よさそーだな。
イオン	はい、キョータロー。 ユーザーさんはすこぶる健康です。 ご心配は無用ですよ。
キョータロー	……………。
テルミ	またダンマリ？ どうしちゃったの、キミ？
ミアラカ	クールキャラは似合いませんよー、 キョータローさん？
キョータロー	……………。
カツマ	へー。彼ってこんなに、 無言の圧力出せるタイプなんだ。 ちょっとカッコいい気もするね。
ミアラカ	感心してる場合じゃないですよっ。 意味なくクールぶって、 中二気取ってもケガしますって。
テルミ	ミアラカがそれ言う？
イオン	……………。 意味は、あるのかもしれませんが。
テルミ	え？
イオン	意味というか、 ——理由が。
キョータロー	……イオンも、さすがだな。 お前、やっぱ心あるんじゃないか？
キョータロー	なあ【ユーザー名】。 お前もそう思うだろ？ もっと大事にしてやれよ。
キョータロー	じゃなきゃまた、 こういうのが襲ってくるぞ？
	//画面フラッシュ。
ミアラカ	ひゃっ！？ いきなりACT出さないで…… あれ、ACTじゃない？
テルミ	ウィークAI！ さっきのもキミだったの！？

キョータロー	<p>^^。 英雄らしく倒してみろよ、 【ユーザー名】。</p>
	<p>//キョータロー退場</p>
カツマ	<p>また逃げられそうだね。 どうするイオンちゃん、 【ユーザー名】？</p>
イオン	<p>もちろん、切り抜けて追いかけます。 ですよね、ユーザーさん？</p>
カツマ	<p>そっか。 ……やっぱり、英雄を目指す者 同士は、惹かれ合う運命なんだね。</p>
テルミ	<p>……カツマ？</p>
イオン	<p>はい。 惹かれ合いますし、 語り合う必要があります。</p>
イオン	<p>キョータローなしで—— ヒーローは語れません。</p>

話者	台詞 / ト書き
	//ウィークAIとのバトル
	//バトル終了

話者	台詞 / ト書き
	■渋谷 一駅周辺ー
ミアラカ	うしゃー、撃破！ オカルトキャラがクールキャラの しもべ如きに敗れると思うなよー！
カツマ	自分の思想もキャラって 言っちゃったね、 ミアラカちゃん。
イオン	キョータローは…… むむ、もう姿が見えませんね。
テルミ	ったく、メンドくさいなもー。 こういうコソクなやりかた してくるヤツなんて思わなかった。
ミアラカ	ホントですよ。 魂の形を無理に変えたって、 苦しいだけですよね、カツマさん。
カツマ	まあ、ね。 自分の在り方を制御できないと キツいだらうね。
イオン	ふむ……やはり、 暴れるヒーローACT使いとは、 キョータローのことでしょうか。
ミアラカ	ほいですねえ。 ヒーロー取りがアンチヒーローに なっていましたか。
カツマ	なんだいヒーロー取りって……。 目撃証言は、 この辺りに集中してるみたいだよ？
イオン	しかし、被害報告が 見当たりません。 なんだか奇妙ですね。
テルミ	誰かがUNPLを押してるって 発言も見当たらない。 暴れたてホヤホヤってことかな。
カツマ	それも本人に聞いたほうが 良さそうだ。 止めるなら今のうちか。
イオン	まだ時間は経っていませんし、 それほど遠くには いけないはずですね。
テルミ	だね。 さっさととつちめよう。
テルミ	あたしを無視したら どういう目に遭うか。 教えてやろーじゃん……。
エチカ	やろーじゃん、テルミ……。
イオン	おお。今度はテルミとエチカの キャラがダークヒロイン寄りに。
ミアラカ	というか悪の女幹部みたいです。 オーデションのときより 気が立ってて新鮮ですねー。

イオン	確かに。 わたしは、こういうテルミも おいしくいただけますが。
カツマ	キャラブレ談議しないで、 早く追ったほうが いいじゃないかなー……。

STAGE 10.“覚悟の境界線” 3

話者	台詞 / ト書き
	■渋谷 一駅周辺ー
ミアラカ	はあはあ…… テルミさん、 そっちはどうですかー？
テルミ	いや、見つからない…… ミアラカのほうは？
ミアラカ	気配もエクトプラズムも 感じないです～。 先生、そっちはどーですか？
イオン	ダメですね。 アカウントを検知できません。
ミアラカ	ぐぐ……。 カツマさんはどうなんですかね？
テルミ	彼からも返信ないね……。 ったく、あたしの周りの男子は ハウレンソウできないのばっか？
ミアラカ	コミュニケーション不全ですよねえ。 コドモは扱いが難しいなあ。
イオン	ふーむ。 この近くにはいると思うのですが。 ワナでも張りますか、ユーザーさん？
キョータロー	おいおい、俺はケモノかよ。
イオン	お、仕掛ける前にかかりましたか。
テルミ	……！！ どこに隠れてたの、キミ！？
キョータロー	ずっといたよ。 修羅場ぐぐってきたせいか、 隠れるのが得意になってさ。
キョータロー	右往左往してるお前らを 眺めさせてもらったよ。 なかなかコツケイだったぞ？
テルミ	……………。 キミ、本気で言ってる？
ミアラカ	キョータローさんが、 そんな大首領みたいなこと 言うなんて……。
イオン	……ふむ。 理由はともかく、似合いませんね。
キョータロー	似合うか似合わねーかじゃねーんだ。 こうすべきだって思えたし、 気づいちまったんだよ。
キョータロー	【ユーザー名】。 お前なんかとつるんでたのが、 間違いだったんだってさ。
イオン	キョータロー……………。

キョータロー	これ以上、お前の引き立て役なんか やってられっかよ…… いや、違うな。俺だってやれんだよ。
キョータロー	俺は—— お前以上に、レイヤードで 表現したいもんがあるんだよ！
ミアラカ	なにを言ってるんですか、 キョータローさん……！？
キョータロー	勝負しろ、【ユーザー名】。 俺と、俺のヴァイカウトと！
テルミ	キミ、そのテンションで オルタナステージやる気……？
テルミ	そんな言動、誰かに見られたら UNPL急上昇間違いなしじゃん！
イオン	テルミ。 今のキョータローに、 その言葉は届きません。
キョータロー	わかってんじやんか、イオン。 そうだ。 もう俺は悩まない。
テルミ	まさか…… まさか、そんな。 キミ、もしかして……！
キョータロー	ヴァイカウト！ お前も俺のACTなら、 腹決めろよッ！
ヴァイカウト	——御意。 我はどこまでも、 お前の意思に従おう！

話者	台詞 / ト書き
	//キョータロー&ヴァイカウントとバトル
	//バトル終了

話者	台詞 / ト書き
	■渋谷 一駅周辺ー
キョータロー	……やっぱ手を抜いたか。 善人ぶりやがって。
キョータロー	昔からそうだったよな。 俺なんかと付き合ったのも、 周りのポイント稼ぎだよ。
キョータロー	だったら、本気を出せるまで 付き合ってもらおう。 楽しませろよな……。
	//キョータロー退場
ミアラカ	あっ、また逃げたっ！ コロ、アカウント検知できる？
コロゾン	URRRR……フカノウ。 ミツカラナイ。
テルミ	エチカもやっぱりダメ？
エチカ	むりむりー。 ごめんね、テルミー……。
イオン	ふむー。 この面子の目をくらますとは やりますね、キョータロー。
テルミ	本気になれば そーいうこともできるんだよ、 彼って。
テルミ	でも……あの態度。 あの目つき、あの口調…… やっぱり……。
ミアラカ	……アーダル症候群、 なんですかね……。
テルミ	認めたくないけどね……。
テルミ	あたしが追いつめたのかな。 表舞台に出ろって言ったの、 あたしだしね。
イオン	テルミは間違っていないよ。 追いつめたというのなら、 わたしのほうが重罪でしょう。
テルミ	かばわなくていいよ、イオン。 身内がデリートされるのは、 あたしもショックだけど……。
イオン	かばったわけではありません。 そして、アーダル症候群と 判断するのも尚早すぎますよ。
テルミ	だって……！ キミら、あんなに感情的な、 ヒドいこと言われてたでしょ！？

イオン	確かに感情は露わでしたね。 しかし、露わな人間が、 理性を捨てているとは限りません。
イオン	わたしには、キョータローの表情は 判断を失っている人間ではなく、 判断を行っている人間に思えました。
テルミ	判断を行っている、人間……？ あれで？
ミアラカ	んー。そう言われたら、 他のアーダルな人と違って、 呑まれそうな感じはなかったなー。
テルミ	……理性であんなこと言ったなら、 それこそムカつくけどね。
イオン	であれば、こちらも理性的に 怒ってあげましょう。 正しく、落ち着いて。
イオン	叱ることもお友達の役目です。 ね、ユーザーさん？

STAGE 10, "覚悟の境界線" 4

話者	台詞 / ト書き
	■渋谷 一宮下公園ー
ミアラカ	キョータローさん！ 出てきなさいっ、でなきや ヒポータチューショーしますよー！
イオン	おお、大胆な策ですねミア。 キョータローの過激なコラを SNSに上げますか。
キョータロー	……お前らさー。 さっきから、あぶり出すにしちゃ やり方が雑すぎね？
テルミ	……ふんっ。 その雑なあぶり出しで 出てきたじゃん。
キョータロー	へへ……本気になったか、 【ユーザー名】？
キョータロー	なれないなら…… 俺のことなんか放っておいて くれてもいいんだぞ？
	// 選択肢 A お前なら放っておかないだろ？ B 本気で気にするよ
選択肢A	お前なら放っておかないだろ？
キョータロー	……やれやれ。 言いかたは気に食わねーが、 マジになってきたみてーだな。
選択肢B	本気で気にするよ
キョータロー	……そーかよ、やれやれ。 お人好しなのか、ケンカっばやいのか よくわかんねーやつだよな。
合流	
ミアラカ	こらー！ ヤレヤレ系は キャラ違いつて言ってるでしょ、 キョータローさんっ！
キョータロー	うるせーなあ。 俺のキャラを決めつけんな。 こう見えて無理してんだぞ？
キョータロー	俺はこれまで、 やりてえようにやって しくじり続けてきたんだ……。
キョータロー	……昔から俺は、 ヒーローの背中ばかり見てた。 正義を守りたくて、イキがってた。
キョータロー	子どもの俺が手っとり早く 守れるのは、クラスの正義。 自分がある小さな社会の秩序だった。
キョータロー	俺はクラスを壊すヤツを、壊した。 クラスを邪魔する悪は廃除して、 強引に——力で空気を守ってた。

ミアラカ	キョータローさんが、 そんな、ヴァルナカウンター みたいなことを……？
キョータロー	気持ちよかったぞ。 やればやるほど結束が高まって、 先生にも誉められるからな。
キョータロー	だが、俺のヒーロー生活は 長く続かなかった。
テルミ	……ウザがられたんでしょ？ 自分の正義を、 周りに押しつけまくったから。
キョータロー	そーいうこったな。 気づいたら、完全に孤立してた。
キョータロー	1クラスの人数ぐらいじゃ UNPLは大してたまんねーけど。 ガキには充分にキツかったよ。
キョータロー	その日から、俺は一人になった。 仲間を作るのも怖かったし、 あそこみたいな場所——。
キョータロー	ULA渋谷を目指す、 勇気もなかった。
イオン	裏すら選べない者もいる——。 あのような場所を目指すのは、 ある意味で、強い人間ですね。
キョータロー	そうさ。人の目を気にしない人間にも、 自分を貫く人間にもなれない。 世間は凡庸なヒーローモドキだらけだ。
キョータロー	俺は……だから俺は、 オルタナステージでちょっと 目立つぐらいでよかったんだ。
キョータロー	なのによ。お前とイオンは 面倒ごとばかり持ってきて、 巻きこみやがって。
キョータロー	そのくせ、おいしいトコだけ 持っていきやがって……！ 俺とお前、どう違うっつんだよ！？
テルミ	そんなの、ただの逆恨みじゃん……！
イオン	それがあなたの本音なんですね、 キョータロー？
キョータロー	ああ、イツワリね一本音だ。 ずっと抑えこんでたが、 もーガマンしねえ。
キョータロー	俺はもう一度なりてえモンを目指す。 そのためにまずは、お前を出し抜く。 【ユーザー名】……！

話者	台詞 / ト書き
	//ウィークAIとのバトル
ミアラカ	またウィークAI……！ なんでここまで、個人が ウィークAIを呼べるんです！？
キョータロー	さあ、もっと蹴散らせ。 英雄なんだから、 【ユーザー名】っ！！
	//バトル終了

話者	台詞 / ト書き
	■渋谷 一宮下公園ー
キョータロー	やるな……。次が頃合いってとこか。
	//キョータロー退場
テルミ	……あたしと同じ、裏にも行けない憶病者、か。
イオン	お？ テルミ、怒りが治まりましたか？
テルミ	失望してるだけだよ。強いヤツだとは思ってなかったけど、自分に負けるヤツとも思ってなかった。
ミアラカ	んんー……。どうなんでしょねえ。あんなハキハキ話せるアーダルさんなんて、いたかなー。
テルミ	もういいよ、アーダルでもなんでも。とにかくアイツは、キミと戦いたいんでしょ？
テルミ	ダラダラ続けるのもよくない。キミが、次で決めて。話はそれから！
	//全員退場
??	発注通りにいってるな。そっちもお疲れさま。
??	へーキだよ。途中まで一緒に盛り上がったただけだから。
??	状況教えてくれただけで充分。相変わらず仲良しだねー、彼ら。
??	若々しくてうらやましいよね。あと、微笑ましい。
??	さーて、本番はここからだ。あとは自分で頑張ってくれよ、同志？

STAGE 10, "覚悟の境界線" 5

話者	台詞 / ト書き
	■渋谷 ース페인坂ー
イオン	お。 ユーザーさん、この辺りは……。
ミアラカ	なんですか！？ パワースポットかなにかですか！
イオン	キョータローとユーザーさんが よく買い食いをしているお店です。 枝豆コロッケが絶品とのことで。
ミアラカ	んな話してる場合ですか。 早くキョータローさんの居場所を 見つけないと……見つけないとっ！
テルミ	いた。
ミアラカ	そう、キョータローさんが 見つかったちやいますよ！ ん、見つけた？
キョータロー	よお、もう来たか。 待ってろよ、 ちょっと腹ごしらえしてるから。
テルミ	それがキミお気に入りの 枝豆コロッケ？
キョータロー	ああ、味が濃くてうめーんだよな。 そして、これが――。
ヅR	我、汝の叫びを聞き届けたり――。
イオン	おお。 キョータローの新ACTですか！
キョータロー	『ヅR』。 決戦を前に生まれ変わった、 新生ヴァイカウントだよ。
テルミ	……いけてるじゃん。 あんな暴言吐いたキミの ACTには見えないよ。
イオン	ヅR――検索。 『正義のために死ぬ覚悟がなければ 変身できない、高潔なヒーロー』。
イオン	ふむふむ。 キョータローらしいACTですね、 ユーザーさん。
ミアラカ	あんなカッコいいヒーローで 闇堕ちヴィランぶってんですか、 キョータローさんは？
キョータロー	覚悟が決まったんだよ。 自分の正義のために、 死ぬ覚悟がよ。
キョータロー	はじめるぞ【ユーザー名】。 どっちがレイヤードの ヒーローに相応しいか――。

キョータロー	それを決めるために！ ダラダラした友情ごっこを、 やめるときなんだッ！
イオン	いいでしょう。 英雄に相応しい者を、 ここで証明します！

話者	台詞 / ト書き
	//キョータロー&ジRとバトル
キョータロー	けっ。ヒロインがいなきゃ ヒーローになれないなんて、 認めねーぞっ！
	//バトル終了

話者	台詞 / ト書き
	■渋谷 ースペイン坂ー
キョータロー	あーあ、負けちまったか。 カッコつかねーな……。――
テルミ	キョータロー！ 正気に戻ったの！？
コウヘイ	彼は最初から正気だよ、 テルミイP。
テルミ	……ん？ 誰？
イオン	あなたは、ULA渋谷のコウヘイ。 これはいったい……。――
コウヘイ	一週間前のことなだけでさ――。
	■渋谷 ー路地裏 ー
	//以下、キョータローの回想
キョータロー	よう、コウヘイ！ 久しぶりだなー、元気だったか？
コウヘイ	まあまあね。 ほら、レイチェルもあいさつ。
レイチェル	え、えーと。 やっほー。
キョータロー	おす、アンタはレイチェルだっけ？ 相変わらずキレイだな、 テルミも見習わせてよ。
コウヘイ	で、僕を呼び出した目的は？ まさかULA渋谷に来たいとか？
キョータロー	へへ、それも面白いけどな。 俺はこっちでやりてーことがあるんだ。
キョータロー	一度だけでいい。 俺のライバルをビックリさせる 手伝いをしてくれ。
コウヘイ	ライバル……。――？
キョータロー	ああ。環境さえ整えば、 なんとでもなりそーなんだ。 他に頼れるヤツ見つかんなくてよ。
キョータロー	お前らULA渋谷なら、 俺の気持ちか、わかるだろ？ 持たざる者の苦勞と決意をさ！

コウヘイ	ふーむ……。 持たざる者の苦勞ねえ。
レイチェル	コウヘイ、手伝ってあげよーよ。 メンテル好きDT繋がりでしょ？
コウヘイ	違うけどわかったよ、レイチェル。 ULA渋谷のことを バラされてもまずいし——。
コウヘイ	——やりたいことを、 やりたいだけやる。 それがULA渋谷流だからね。
コウヘイ	——というわけで、 悪役作りに協力させてもらったよ。 今回だけのサービスってことで。
レイチェル	ごめんね、だましちゃって！
ミアラカ	んん、レイチェルさんも いたんですか？ つかだますって、どこから……？
キョータロー	コウヘイが改造した ウィークAIIに、一騎打ちまでの 流れを演出してもらった。
キョータロー	このぐらいしねーと、 【ユーザー名】が 本気にならねーと思ってさ……。
テルミ	アーダル症候群には…… かかってないんだね……？
キョータロー	健康そのものだよ。 正気のまま、マジに甘えのない ステージを演ってみたかった。
キョータロー	だから、コウヘイ達に 依頼まで代理してもらった。 ……だましたのは、謝る。
イオン	全てが、ウソですか？ キョータローが話してくれた 過去も、戦った動機も？
キョータロー	話したことは、全部ホントだよ。 なにもかも【ユーザー名】には 全部、伝えときたかった。
キョータロー	お前がすげえと思うのも、 戦ってみたかったのも事実だ。 そのためなら、一人にだって——。
キョータロー	——お前のライバルにだってなれる。 だから今後、本当に俺がデリート されかけても……絶対に助けるなよ？
	//選択肢 A そのときはそのときだよ B 今日からはライバルだ
選択肢A	そのときはそのときだよ
キョータロー	……流されねーなー、お前は。 まあいいや。 俺は俺、お前はお前だもんな！
選択肢B	今日からはライバルだ
キョータロー	……うし、それでいい。 俺を甘やかすなよ、 【ユーザー名】！
合流	
イオン	おお。 ステージで語り合った者同士の、 熱いキズナですね。
キョータロー	ふー……さんきゅ。 ぶん殴られて終わる覚悟も できてただけだな。

ミアラカ	はーあ……担がれてましたか。 やっぱオトコノコは 人騒がせですねー。
テルミ	……………。 安心しすぎて、 足にチカラ入んない……。
キョータロー	ああ、悪いテルミ！ お前らまで巻きこむつもりじゃ なかったんだけどよ……！
テルミ	演技でよかった。 ……よかった、本当に……。
キョータロー	うっ…… お、怒られねーほうが 罪悪感やべえな……。
コウヘイ	はあ。ULA渋谷もアレだけど、 表も表でややこしいのが 集まってるな……。
レイチェル	こーいうのもいいじゃん。 堂々とぶつかりあえるのって うらやましくない？
コウヘイ	他人の目を気にしないで 表現したいヤツもいるんだよ。 たとえば僕とか……。
キョータロー	おーい、ULA渋谷！ 手伝ってくれてありがとなー！ この礼はきちっとするからなー！
女子高生	ねーねー、ULA渋谷だって！ ヤバくない？
コウヘイ	ばっ、バカかキョータロー！？ 大声でその名前を言うなよ！
レイチェル	あははっ。 似た者同士のトラブルは見てて 面白いね、ミアラカちゃん。
ミアラカ	そうですね、面白いからOKですっ。 ……レイチェルさん、 なんか慣れ慣れしいですね？
イオン	……ふふ。近くにいながら、 交わらなかった二人がぶつかって。 想いを譲らずに、立っています。
イオン	これなら表と裏も、共に立てる。 そう思えますね、ユーザーさん。
??	……みんな不器用だなあ。 まあそういうもんだよね、若者は。
??	その若さで、生き延びてみせてね。 ——これからはじまる、戦争からも。